

【質問回答】平岸第1幹線整備工事(耐震化)美園・平岸工区 工0003

No.	質問日	質問日	質問事項	回答
13	5月7日	5月15日	1.施工パッケージ積算方式にて積算している単価表の採用年度・月をご教示願います。	1.令和6年度3月(令和7年3月)の単価表で積算しています。
			2.単—147号 直線・分岐接続材 規格欄に【積算資料】の記載がありますが、出典元・掲載頁をご教示願います。	2.単価出典元は以下のとおりです。また、掲載頁はP682です。 【積算資料】直線・分岐接続材 電力・制御ケーブル用キット スコッチキャスト 印82-JA1
			3.単—228号 懸濁液注入工 グラウトポンプ[横型単筒]は、規格に適合する平成29年度の単価を採用しているでしょうか。ご教示願います。	3.令和6年度 建設機械等損料表(北海道補正版)の0571-018-070-001(15)欄の単価を採用しています。
			4.単—581号 工事用水中ポンプ運転 発動発電機[ディーゼルエンジン駆動]の摘要欄に「L001110011」の記載がありますが、出典元・掲載月をご教示願います。	4.単価出典元は以下のとおりです。また、掲載月は令和7年3月です。 【建設物価】建設機械賃貸料金(6) 発動発電機 ディーゼル発電機 出力60kVA 北海道① 【積算資料】建設機械器具賃貸料金(5) 発動発電機 ディーゼル発電機 定格容量60kVA 北海道①
			5.第58号内訳書 鉄骨工 鋼板(無規格) 単価出典元・掲載月をご教示願います。	5.単価出典元は以下のとおりです。また、掲載月は令和7年3月です。 【建設物価】鋼板(2)中厚板(SPHC又は無規格品)厚16～25mm 幅914mm 長1829mm 札幌② 【積算資料】普通鋼板 厚板 厚16～25mm フィート3×6 無規格 札幌②
14	5月8日	5月15日	6.設計内訳書(金抜き)立坑設備工 種別に「立坑クレーン設備工 設置・撤去」並びに「レール損料」が含まれていませんが、何か別の種別に含まれているでしょうか。ご教示願います。 尚、どの種別にも含まれていない場合は別途協議対象と考えて宜しいでしょうか。併せてご教示下さい。	6.工事説明書43.その他に記載のとおり必要な工種が想定される場合は、工事着手後の協議対象となります。
			1.第7号内訳書について、単-151号に計上されている「丸形アース棒」は「建設物価B4」と「積算資料B4J」の2誌平均と考えてよろしいでしょうか。	1.2誌平均による単価設定となります。なお、単価出典元は以下のとおりです。 【建設物価】接地(アース)棒 丸形アース棒(単独・連結式) B4 φ14×1200mm 全国② 【積算資料】接地棒 丸形アース棒 B4J 連結 φ14×1200mm 全国②
			2.単-32号について、「大型土のう」の材料は長期の設置となる為、劣化防止による事故等の防止を考慮し、「耐候性大型土のう 長期仮設(3年)対応」で積算すべきではないでしょうか。	2.大型土のうは、到達立坑において使用することを想定しています。また、到達立坑の造成時期は工事の後半を想定していることから、長期仮設としての積算はしていません。
			3.第27号内訳書について、単-225号の積算条件が「10t未満」となっておりますが、第16号内訳書の単-173号では「10t以上」です。この条件で積算してよろしいでしょうか。	3.本件については、工事設計書(見積参考)及び見積参考補足資料(1)の訂正告示を予定しております。
			4.第42号内訳書について、単-322号に計上されている「塩ビバルブソケット φ50」は「TS継手」と考えてよろしいでしょうか。	4.よろしいです。なお、単価出典元は以下のとおりです。 【建設物価】水道用硬質ポリ塩化ビニル管継手(TS) バルブソケット φ50 北海道③ 【積算資料】水道用硬質ポリ塩化ビニル管継手(3) バルブソケット φ50 北海道③
			5.単-72号について、単-326号の「インターロッキングブロック設置工」は「週休2日補正」及び「施工規模加算」が考慮されていると考えてよろしいでしょうか。	5.ご質問のとおり、「週休2日補正」及び「施工規模加算」を考慮しています。
			6.第45号内訳書について、「設計図書3 P5/534 その他」で「トンネル内整備工」が「二交代制」と記載されておりますが、「設計図書3 P7/534建設機械等損料表」では「交代補正欄」に「無」と記載されております。「交代補正は考慮しない」と考えてよろしいでしょうか。	6.ご質問のとおり、交替補正は考慮していません。
			7.第49号内訳書について、「下水道従量料金」の数量が「1月目」しか計上されておりますが、第77号内訳書では「用水基本料金」が「21か月」分計上されております。設計書通りに積算してよろしいでしょうか。	7.よろしいです。
			8.第61号内訳書について、「覆工板」及び「山留主部材」の「賃料」は計上されておりますが、「整備料」は未計上でよろしいでしょうか。	8.工事説明書42.仮設工関係に記載のとおり、覆工板等の資材は全て他工区へ引き継ぐこととしており、修理損耗費(整備費)は他工区へ計上する想定としています。

15	5月8日	5月15日	9.第62号内訳書について、単-425及び426号に計上されている「連結式アース棒」は「建設物価 B5」と「積算資料 B5J」の2誌平均と考えてよろしいでしょうか。	9.二誌平均による単価設定となります。単価出典元は以下のとおりです。 【建設物価】接地(アース)棒 丸形アース棒(単独式・連結式) B5 φ10×1500mm 全国② 【積算資料】接地棒 丸形アース棒 B5J 連結 φ10×1500mm 全国②
			10.単-17号、単-33号について、「仮囲い仮設材損料」は「令和6年建設機械等損料算定表 参考資料」に掲載の損料(供用日当り)でよろしいでしょうか。	10.令和6年度 建設機械等損料表(北海道補正版)(参考資料) P37に掲載の単価を計上しています。
			11.内-56号>単-403号について、濁水処理装置(30m3/h)は「建設機械等損料表」の11欄でよろしいでしょうか。	11.11欄ではありません。 令和6年度 建設機械等損料表(北海道補正版)0665-018-030-001 濁水処理装置【ポータブル型・機械処理沈殿方式・脱水機付】処理能力30m3/hにより計上しています。 なお、豪雪地域補正無としているため、(12)欄(※計算過程において(3)欄ではなく(4)欄を使用)×基礎価格にて算出しております。
			12.内-57号について、防音材料 シャッター BSK-CタイプはR06実勢調査単価S23010556 BSK-Cタイプ W8000×4000でよろしいでしょうか。	12.よろしいです。
			13.設計図書3「見積参考補足資料(1)」7頁 損料算定表【注記4】の記述「3桁未満の損料額は小数第1位を四捨五入し、整数止めとしている」とありますが、3桁とは整数有効桁3位と理解してよろしいでしょうか。	13.ご質問のとおり、整数有効桁3位未満の場合の記載となります。
16	5月8日	5月15日	1.全般 現在、材料、労務費が高騰しており、主要材料の使用はかなり先になります。実態に合わせたスライドが適用されると考えて宜しいでしょうか。	1.スライドの協議対象となります。
			2.特記仕様書P8 「(1)本工事において築造される地下躯体については、将来発注に別途発注を予定している工事において使用予定であり、完成後に仮設施設(防音ハウス材料、覆工板等)と併せて引き継ぐこととなるため、関係者と十分に連絡調整すること」とありますが、設計内訳書の附帯工(発進立坑)においては撤去する遊具は設置工が計上され、防音工ではパネル取付及び取除費(防音ハウス)では取除きが計上されていません。解体した防音ハウス、覆工材料はどのようにするか(指定場所への搬出等)ご教授願います。	2.工事範囲に係る遊具について撤去し、ブランコ、砂場、ベンチについては工事範囲外の公園内に新設することを想定しています。また、解体した防音ハウスは現場内に残置し、設置した覆工材料は他工区へ引き継ぐことを想定しています。
			3.設計書P7 地盤改良工のビッド交換部の改良において、プラントは定置式であると想定されますが、道路上に常設できると考えて宜しいでしょうか。	3.設計では、定置式のプラントを想定しておりますが、着手後の所轄警察署等との協議事項となります。
			4.地盤改良工のビッド交換部の改良において、埋設物を確認するための試験掘工、完了後の道路復旧工が必要となると思われますが、協議事項と考えて宜しいでしょうか。	4.工事説明書43.その他に記載のとおり必要な工種が想定される場合は、工事着手後の協議対象となります。
			5.設計書P9 発進立坑はオープンケーソンによる設計となっていますが、詳細な土質調査結果がないので現在のところ判断できませんが、N値50以上の標記であり、土質試験調査による検討結果により先行削孔が必要と判断された場合は協議事項と考えて宜しいでしょうか。	5.工事説明書43.その他に記載のとおり必要な工種が想定される場合は、工事着手後の協議対象となります。
			6.設計書P10 ケーソン内注水工において、2570m3が計上されています。この水は支給されると考えて宜しいでしょうか。	6.内-48及び内-76号において、臨時給水の料金を計上しております。
			7.設計書P10 泥土処理に95m3計上されています。泥水処理になりますが、この処分費はP55 46号内訳書のどの処分費項目に該当するでしょうか。	7.処理費(建設副産物処理)泥土・脱水ケーキ 再生 オデッサ・テクノス(株) 泥水リサイクル施設に該当します。
			8.設計書P12 シールド機本体の参考図を提示願います。	8.シールド機の仕様等はメーカー毎に異なっており、個別のメーカー情報の開示となることから、提示することはできません。
17	5月8日	5月15日	9.設計書P12 ビッド交換費の種類、個数等を提示願います。	9.前項の回答と同様の理由から、提示することはできません。
			1.設計書P13 二次覆工機械器具損料(充填工)(43号内訳書)において、電力量の計上がありません。他の工種に計上されているのでしょうか。	1.内-41号の電力料金において、トンネル内配管及び充填工に係る電力料金をまとめて計上しております。
			2.設計書P14 46号内訳書に泥水「溶出量指定基準値以上不溶化処理含む」が2.692tの計上がありますが、どの工種で発生する泥水でしょうか。	2.工種「シールド工法」内の種別「一次覆工」において発生することを想定しています。
			3.設計書P20 共通仮設費／運搬費／仮設材運搬費(72号内訳書)に計上されている数量について、工種毎に数量を積み上げていると思いますが、その詳細についてご教授願います。	3.着手後に提示いたします。
			4.設計図71/72 公園内施設に築山があり、設計図面には⑪築山撤去となっていますが、単-15号 切土(ヤード造成部)に該当するのでしょうか。また復旧は計上されていないと思いますが、撤去のみでよろしいでしょうか。	4.ご質問のとおり、単-15号 切土(ヤード造成部)に該当します。また、撤去費用のみ計上しており、他工区にて復旧予定のため復旧費用は計上しておりません。

18	5月9日	5月15日	1.弁室築造工_弁室築造工(流量計室)_流量計室築造工＞内－2号ボックスカルバート「据付 1.5m/個 2.5≦B≦3.75 2.5<H≦3.75 無し有り標準 全ての費用材料費無」L=4mについてご質問いたします。使用される材料RC-BOX3.50m×3.50m×1.00mを設置するのですが、ボックスカルバート施工条件で「据付1.5m/個」となっておりますが使用材料からは「据付1.0m/個」ではないでしょうか。ご教示願います。	1.「据付1.0m/個」の歩掛条件とした場合、高さHに該当する規格が無いことから、本条件により計上しています。
			2.弁室築造工_弁室築造工(流量計室)_流量計室築造工＞内－2号ボックスカルバート据付「1.5m/個 2.5≦B≦3.75 2.5<H≦3.75 無し有り標準 全ての費用【準用】材料費無」L=0.7mについてご質問いたします。使用される材料RC-BOX端壁3.50m×3.50m×0.35mをN=2個を設置するのですが、ボックスカルバート施工条件で「据付1.5m/個」となっておりますが使用材料からは「据付0.35m/個」となりますがあくまでも「1.5m/個 2.5≦B≦3.75 2.5<H≦3.75 無しを【準用】する」ということでしょうか。ご教示願います。	2.ご質問のとおりであるため、準用しています。
			3.附帯工(発進立坑)_道路復旧工_樹木植栽工＞内－9号、公園植栽工(支柱設置)ハッ掛(三脚)(竹) 150本／100本 有は植栽割増有りと解釈いたしますが、単－164号での植栽割増しの算出手法は労務単価×植樹割増 1.005(小数点以下切捨て)、材料費×植樹割増 1.005(全桁有効)にそれぞれの数量を乗じ、その合計に諸雑費率6%を乗じた値を上限とし、合計額が有効数字4 桁のまるめとなる計上でしょうか。	3.植栽割増しの算出手法は、労務単価(週休二日補正後)×植樹割増 1.005(小数点以下切捨て)、材料費×植樹割増 1.005(全桁有効)にそれぞれの数量を乗じ、その合計に諸雑費率6%を乗じた値を上限とし、合計額が有効数字4 桁のまるめとなる計上としています。
			4.附帯工(発進立坑)_道路復旧工_樹木植栽工＞内-9号、高木植栽費＞単-195号、土壌改良剤(バーク堆肥)単価は物価資料:バーク+堆肥(樹皮堆肥)20kg/袋、積算資料:バーク堆肥(樹皮)20kg/袋の平均単価でしょうか。ご教示願います。	4.高木植栽費＞単-159号における土壌改良剤(バーク堆肥)単価は二誌平均であり、単価出典元は以下のとおりです。 【建設物価】土壌改良材 樹皮・家畜ふん類 バーク堆肥 樹皮堆肥(容量40L) 20kg 北海道①② 【積算資料】土壌改良材(1) 有機質系 バーク堆肥 樹皮 40L 20kg 札幌②③
			5.立坑工(発進)_沈下促進工_縣濁液式(滑材)周面摩擦低減工＞単-50号、縣濁液注入工＞単－228号のグラウトポンプ[横型単筒]吐出量 30～70L/分【建設機械等損料表(北海道補正版)(15)欄】と計上されておりますが、令和6年度版建設機械等損料表(北海道補正版)では確認できません。令和4年度版建設機械等損料表(北海道補正版)のグラウトポンプ[横型単筒]吐出量 30～70L/分 で計上されているのでしょうか、それとも令和6年度版建設機械等損料表(北海道補正版)グラウトポンプ[単筒複動ピストン式]吐出量 30～70L/分とされているのでしょうか。ご教示願います。	5.令和6年度 建設機械等損料表(北海道補正版)の0571-018-070-001 グラウトポンプ[単筒複動ピストン式]吐出量 30～70L/分 (15)欄の単価としています。
19	5月9日	5月15日	6.立坑工(発進)_周面コンタクトグラウト工_周面コンタクトグラウト工＞単-59号、周面コンタクトグラウト注入工＞単－237号のグラウトポンプ[横型単筒]吐出量 30～70L/分【建設機械等損料表(北海道補正版)(15)欄】と計上されておりますが、令和6年度版建設機械等損料表(北海道補正版)では確認できません。令和4年度版建設機械等損料表(北海道補正版)のグラウトポンプ[横型単筒]吐出量 30～70L/分 で計上されているのでしょうか、それとも令和6年度版建設機械等損料表(北海道補正版)グラウトポンプ[単筒複動ピストン式]吐出量 30～70L/分とされているのでしょうか。ご教示願います。	6.令和6年度 建設機械等損料表(北海道補正版)の0571-018-070-001 グラウトポンプ[単筒複動ピストン式]吐出量 30～70L/分 (15)欄の単価としています。
			7.地盤改良工_補助地盤改良工_地盤改良工(到達立坑)＞内－23号、二重管ストレナ工法＞単-206号、薬液注入材(溶液型アルカリ系無機タイプ)単価は二誌平均で、建設物価:土質安定注入薬剤 溶液型無機瞬結タイプ、積算資料:地盤注入用薬液 溶液型アルカリ系無機タイプ(瞬結・中結)でよろしいでしょうか。	7.単価出典元は以下のとおりです。 【建設物価】土質安定注入薬剤 溶液型無機瞬結タイプ 全国①② 【積算資料】地盤注入用薬液 溶液型アルカリ系無機タイプ(瞬結、中結)全国①②
			8.地盤改良工_補助地盤改良工_地盤改良工(到達立坑)＞内－23号、注入設備据付・解体工＞単-207号、トラック損料(注入時)＞単-567号、クレーン付トラック 179PS (132kW) 及び4t 2.9t吊及びトラック 186PS (137kW) 4～4.5tの供用1日当たり損料は、令和6年度版建設機械等損料表(11)欄を採用するものでしょうか。異なる場合はご教示願います。	8.単価出典元は以下のとおりです。 Ⅰ.クレーン付トラック179PS (132kW) 4t 2.9t吊 令和6年度 建設機械等損料表(北海道補正版)0302-021-043-001 トラック【クレーン装置付】ベーストラック4～4.5t積 吊能力2.9t 132kw(11)欄 Ⅱ.トラック186PS (137kW) 4～4.5t 令和6年度 建設機械等損料表(北海道補正版)0302-011-045-001 トラック【普通型】4～4.5t積 137kw(11)欄
20	5月12日	5月15日	9.立坑工(発進)_ケーソン内濁水処理工_凝集剤＞単64号、無機凝集剤及び高分子凝集剤の採用される北海道開発局単価については令和7年3月単価でよろしいのでしょうか。	9.北海道開発局HPに掲載の「北海道開発局 令和6年度 3月単価 札幌(16/55ページ)」の単価を計上しています。
			1.内-57号 単-404号及び単-405号の高所作業車について、採用されている単価は物価資料の2誌平均と考えてよろしいでしょうか。又物価資料の場合、長期割引は適用されていると考えてよろしいでしょうか。	1.内-57号 単-404号 単-678号及び単-405号 単-679号の高所作業車(トラック架装リフト車)ブーム型 標準デッキタイプ 作業床高さ12mについては、2誌平均による単価設定となります。また、長期割引を適用しています。なお、単価出典元は以下のとおりです。 【建設物価】建設機械賃貸料金(3) 高所作業車 トラック架装リフト(バケット、ブーム型) 作業床高12m 北海道① 【積算資料】建設機械器具賃貸料金(2) 高所作業車 トラック架装リフトブーム型(伸縮ブーム・バスケット型) 作業床高さ12m 標準デッキタイプ 北海道①
			2.賃料を採用している単価については、全て長期割引が適用されていると考えてよろしいでしょうか。	2.適用対象となる建設機械の賃貸料金については、全て長期割引を適用しています。